

せいめいそんちょう
生命尊重

いのちをたいせつにしよう。

平成22年

6月号



園だより

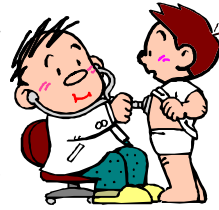
あながわはなそのようちえん

今月の予定

日	曜	活動内容	保育	体操教室			給食
				長	中	少	
1	火		一日		○		○
2	水		半日				
3	木	内科検診	一日				○
4	金	歯科検診	一日				○
7	月	年少組「それゆけ、たんけんたい！」	一日				
8	火		一日				○
9	水	年中組プール	一日				
10	木	年中組お茶のお作法	一日	○			○
11	金		一日				○
12	土	親子de Do!「わらべうた・絵本を楽しもう」	休園				
14	月	たんけんたい予備日 年長組お茶のお作法	一日				
15	火	交通安全教室	一日		○		○
16	水	お誕生会、午後協会研修	半日				
17	木		一日	○			○
18	金		一日				○
21	月	たんけんたい予備日	一日				
22	火		一日		○		○
23	水	年長組プール	一日				
24	木		一日				○
25	金	避難訓練	一日				○
26	土	ネイチャー-Q園隊	休園				
28	月	年少プールあそび	一日				
29	火	年少プールあそび	一日				○
30	水		半日				

【内科検診・歯科検診について】

3日の内科健診、4日の歯科検診は、いずれも保育中に行います。付き添いはいりません。3日は体操服で、4日は念入りに歯磨きをして登園させてください。結果は、後日お知らせいたします。



【夏園服着用で登園】

暑い時期の体操教室、課外教室の日も、バス・徒歩ワッペン、お迎えリボン、課外バッジなどを、夏園服にきちんと付け、着て登園園してください。一日保育の暑い日、課外教室などは、園服を脱いで過ごしますので、登降園時はご協力ください。

【しゅっせきノートを見ましょう!】

「しゅっせきノート」の中の、各月のお子様の様子・出席表・健康診断表などをご覧になり、保護者印を押してください。また、園からのお手紙が入ったままにならないように毎日カバンの中をご確認ください。

なお、お預かりした連絡帳は、お手紙などがある場合以外は、出席される日までお預かりしています。その場合の連絡は、お手紙かお電話でお願い致します。



安全になる遊具

園庭の遊具工事もようやく終わり、去る27日に子どもたちと落成式をしました。工事をして下さった大工さんも招いての式は、楽しく夢が膨らむものでした。今月のお誕生会では、大きくなったら大工さんという子が増えるかもしれません。

大型遊具の名前は、子どもたちとも相談して、「わんぱーく」と決めました。道路側部分には、ネットあり・梯子あり・階段あり、その上、さくらの枝が伸びていたり、足元も頭上も注意しなければなりません。一番高い所から大師堂の裏を通過して、園庭入口の方に回り込んで梯子を登ると、丸太の坂道。それを登り切ると空中ログハウスにたどり着きます。ログハウスを抜けて丸太の坂道を降りて空中廊下を進めば、くすのきのお城に到着となります。

なんとも冒険心をくすぐるものだと、自画自賛。でも子どもたちの創造力や冒険心はおとなの想像以上ですから、どんな遊び方が生まれてくるのか楽しみです。

先日テレビで変わった老人施設が紹介されていました。老人施設と言えば、バリアフリーが当たり前ですが、その施設はバリアだらけに改修し、現在も改修中だそうです。廊下もまっすぐに進めないように家具を配置したり、利用者の必要な物も上に置いたり、しゃがまないと取れない下の方に置いたり、とにかく気をつけて歩いたり、体を動かさないといけないように工夫しているのだそうです。お年寄りも気をつけることで頭を使い、不便さで体を動かすことを通して、頭と体が活性化しているといふのです。

同じように子どもたちを取り巻く環境も安全安全といってバリアを取り除こうとしています。確かに大切なことですが、その反面、自ら危険を回避したり、身を守るすべてを身につけることを放棄させているともいえるような気がします。

ログハウスの土台の太い鉄骨で遊んでいる子がいました。鉄骨にしがみついてもスルスルと降りてくるのです。ずっと見ていたのですが、最初は低い所から慎重に試し、次第に高い所に挑戦し、ついには一番高い所から降りる事が出来ました。危険を認知し、怪我をしないようにしているではありませんか。そして、降りた時の満足そうな顔は、「わんぱーく」を作ったよかったなあと思わせてくれました。

安全第一ですが、子どもの持っている冒険心を損なわず、危険を回避したり、自ら考えて身を守る力が身についたらなによりと思っています。それが与えられた安全ではなく、自ら獲得した安全となり、たくましく生きていく力になるはずですよ。



【園児の安全管理マニュアル】

幼稚園におきましては、地震の時など、安全かつ速やかに避難ができるよう、月に一回の避難訓練を実施しています。本日「園児の安全のために」を配布しました。園と保護者の皆様方とともに、できる限りの安全体制をとってまいりたいと思いますので、ご理解ご協力をお願いいたします。



今月の保育

単元	保育のねらい	活動	予想される子どもの状態と対応
年長組	・園生活の中で、お集まりやお片づけの時間など、自分で意識しながら行動できるようにする。 ・相手の気持ちを考えることが大切なことに気付く。	『チクタク チクタク 今何時?』 『どうしたの?・・・そうなの! “チャレンジにおまかせ!!”』	ネイチャーランドに、チャレンジビーンズを移植にかけた意欲的な「チャレンジ」です。友だちと、あそび、生活、活動を通して、同じ目標に向かって、感じ、考え、表現する力を学んでいます。いろいろなことへの興味や、意欲、探究心も、お互いの刺激から旺盛になってきました。“できる”“わかる”など、学びへの意欲が膨らむよう、しっかり相手をしてお話を、聞いてあげましょう。
年中組	・自分でできる喜びを感じながら、片付けや衣服の着脱をする。 ・先生や友だちと一緒に、興味を持った遊びを楽しむ。	『ぐりとぐら お料理大作戦 パート2』～(父の日)～ 『みんな一緒に“わんぱーく”で、わんぱくあそび』	慣れて活発になってきました。いろいろな体験から、感じて、発見して、驚くほどの力が育まれています。心も体も逞しく成長する時期です。一緒にチャレンジして「楽しい気持ち」「安全の習慣」「逞しい心身」を育みましょう。友だちと一緒に遊んだり、見ている事で、ぼくも・・・私も・・・と、よい刺激をもらったり、仲間意識を抱いたり、イメージの共感も味わえ、個々の友だちや世界が広がります。よく見守り、自身で体得できるよう、援助や注意は、必要最小限にしましょう。
年少組	・生活の流れやすることがわかり、できそうなことは、自分からやってみようとする。 ・身近な自然に触れて、興味や関心をもつ。	『ひとりでもできちゃうもん!』～お便り帳のシール貼りに挑戦!～ 『雨・泥・虫・花、み～んな仲良し♡』	先生との信頼関係ができ安心と同時にのびのび過ごせるようになってきました。子ども同士も“知らない子”から“お友だち”の存在です。でも、それぞれが自己主張しながら遊びますので、トラブルも日常茶飯事。仲良く遊ぶルールを学べるよう、先生も懸命に声をかけています。お子様が話すときはたくさん聴いてあげ、話さなければ、聞き出さずとせず、先生に聞きましょう。

【『生かさいのち』の募金のお願い】

6月は生命尊重月間です。幼稚園でも、畑の活動での種まきや草花の芽吹きなど、たくさんの小さないのちが芽生えています。小さないのちに気づくことで、自分のいのちを大切にすることになることはもちろんですが、他の人や人間以外のすべての生命を大切にすると、思いやりのこころも育ててもらいたいと願っています。

その思いやりの気持ちを募金という形で募らせていただきたいと思います。募金は、日本仏教保育協会を通じて、アジアの子どもたちに贈られます。たくさんのご協力をお願い致します。

【実習生が入ります。】

6月は、植草学園大学1名、植草学園短期大学1名の実習生と、草野中学校職場体験学習生6名のお兄さんお姉さんが来て、園児たちと一緒に遊んだり学んだりしますので、どうぞよろしくお祈り致します。